

第 87 回関東学生馬術争覇戦実施要項

1. 主催 関東学生馬術協会
2. 期日 平成 29 年 9 月 29 日(金)～10 月 1 日(日)
3. 場所 津久井馬術競技場
4. 競技日程
- | | |
|-------------|--|
| 9 月 29 日(金) | 馬匹入厩日 |
| 9 月 30 日(土) | I・II・III部 1 回戦、I・II部 5 位以下決定戦 1 回戦、I 部 2 回戦 |
| 10 月 1 日(日) | II部 2 回戦、I・II部 7 位 8 位決定戦、I・II部 5 位 6 位決定戦、
I・II・III部 3 位 4 位決定戦、I・II・III部決勝戦 |

(1) 競技内容

- 半自馬によるチーム障害馬術競技で、3 部制のトーナメント方式で行う。
- 別途定める順序に従い、次の通り I 部から III 部までに分ける。
 - I 部： 8 校 (各校 3 頭 6 名戦)
 - II 部： 8 校 (各校 2 頭 4 名戦)
 - III 部： - - 校 (各校 1 頭 2 名戦)
- 各部とも対戦する双方の大学より既定の頭数を出し自馬が前段として走行して、後段に対戦相手が騎乗して走行する。

(2) 参加資格

- 選手は、関東規定第 4 条第 1 項(1)及び(4)号の条件を満たさなければならない。
- 馬匹は、エントリー完了までに関東学生馬術協会に登録された馬匹とする。
- 馬匹の最大エントリー数は、I 部 9 頭、II 部 6 頭、III 部 3 頭とする。尚、入厩頭数を制限する場合もある。

(3) 組み合わせ

- 各部毎に優秀校の順序に従い、抽選により該当する番号を決定する。
- 参加チーム数変動するため、必要の都度、組み合わせ方法を決定する。
- I 部～III 部までの各大学の出番は次の通りとなる。また、各チームの選手の対戦相手は互いに同一馬に騎乗した者同士となる。

I 部			II 部			III 部		
①	馬 A	⑦	①	馬 A	⑤	①	馬 A	③
⑧	馬 B	②	⑥	馬 B	②	④	馬 B	②
③	馬 C	⑨	③	馬 C	⑦			
⑩	馬 D	④	⑧	馬 D	④			
⑤	馬 E	⑪						
⑫	馬 F	⑥						

(4) 競技会規程

- JEF 競技会規程及び関東規程を準用する。
採点は関東規程(基準 A)を採用する。

不従順： 1 回目	4 点減点
： 2 回目	4 点減点
： 3 回目	失権

障害の落下	4点減点
馬の転倒、落馬、人馬転倒	失権
不従順とそれに伴う障害物の落下及び移動	4点減点と6秒加算
規定時間の超過	4秒につき1点
制限時間の超過	失権

b. 障害物は、上限については以下の通りとする。

(単位cm)

部	1回戦	2回戦	決勝
I	高さ100、幅120	高さ105、幅125	高さ110、幅130
II	高さ95、幅115	高さ100、幅120	高さ105、幅125
III	高さ90、幅110	高さ95、幅115	高さ100、幅120

(5) 勝敗決定法、勝ち点決定法

a. 勝ち点による勝敗決定法

勝ち点の多い大学を勝者とする。

1) 各対戦による勝ち点の与え方は以下による。

ア. 減点の少ない者に勝ち点を与える。

イ. 減点と同じ場合は、走行時間の少ない者に勝ち点を与える。

ウ. 減点及び走行時間が同じ場合は、引き分けとする。

エ. 提供した馬匹に前段で騎乗し失権した場合は、減点数に関わらず後段者に勝ち点を与える。

オ. 提供した馬匹に前段で騎乗し故障により走行不能となった場合は後段者に勝ち点を与える。

カ. 提供した馬匹に前段で騎乗して完走し後段者が失権した場合は、前段者に勝ち点を与える。

2) 勝ち点の過半数を得て勝敗が確定した場合は、それ以後の選手は出場しなくても良い。

3) 勝ち点と同点となった場合は、以下で勝敗を決定する。

ア. すべての選手の減点合計が少ない大学。

イ. 減点0の選手が多い大学。

ウ. 最小減点者(同点の場合は走行時間の少ない者)が所属する大学。

エ. 失権者が少ない大学。

オ. 両団体とも前段者(自馬)で失権した場合は、総減点合計が少ない大学。

カ. 以上でも決しない場合は、抽選により決定する。

b. 失権者の減点

前条によって実施される競技での失権者の減点算出は以下による。

1) 失権者の所要時間は、失権に至るまでの所要時間に拘わらず当該コースの制限時間をその選手の所要時間とする。

2) 失権となった時点において残障害があった場合は、残障害1個について20点の減点を加算する。残障害とは、一度も飛越を試みない障害をさし、コンビネーション障害は、構成物のA、B、Cそれぞれを1個の障害として計上する。

3) 飛越を試みた障害で失権した場合は、その障害に10点の減点を加算する。

4) 失権に至るまでの過失点を加算する。

5) 前段(自馬)で失権となった場合は、200点の減点を加算する。

6) 失権となった選手に次の失権点を加算する。

ア. 出発線通過前に失権となった場合 60点

イ. 出発線通過後到着線到達までの間に失権となった場合 40点

c. 人馬の故障

競技中の人馬に故障が生じた場合の処置は次による。

1) 選手に競技続行不能の故障が生じた場合は失権とする。また、出番表発表後に選手が出場不能になった場合についても失権とする。

2)馬匹に故障が生じた場合は次による。

- ア. 前段の選手が、馬匹に故障を与え、後段の選手が競技できなくなった場合は、前段の選手の減点に、さらに200点の減点を加算し、後段の選手は当該対戦競技の最低減点者と同じ減点とする。
- イ. 後段の選手が、馬匹に故障を与え走行不能となった場合は、その時点で失権とし、失権者としての減点を算出して、さらに前段の選手の減点に200点の減点を加算する。
- d. 対戦相手の馬に騎乗しての虐待行為が発覚した場合は、団体全体を失格とする。

(6)3位以下の順位決定法

- a. 3・4位、5・6位および7・8位については順位決定戦を行う。順位決定戦の競技方法は、各部全ての競技と同様とする。
- b. 障害物の基準は敗退した競技のものとする。

(7)表彰

- a. 団体は、各部3位まで表彰する。
- b. 個人は、各部優勝校より最優秀選手、準優勝校より優秀選手を選出し、表彰する。
- c. 別表1-(4)に従い、出場校にランキングポイントを与える。

(8)OP 競技

- a. 騎乗者の所属は問わない。
- b. クラスは80・100・110cmを行い、すべての競技で計30人馬までのエントリーとする。
- c. エントリー受付は9月29日打ち合わせ会～10月1日12:00まで。エントリー代は2,000円。エントリー制限を行う場合もある。棄権の場合、返金はしない。

(9)打ち合わせ会

- a. 打ち合わせ会は競技前日の、全競技終了後に行う。
- b. エントリーしていた選手、または馬匹を変更することは、前日の打ち合わせ会までは認める。それ以降は棄権のみ受け付ける。ただし、馬匹の変更はエントリーされている馬匹に限る。
- c. 各競技の最終決定事項を知らせるので出場大学は必ず出席すること。欠席した場合は棄権とみなす。

(10)エントリー方法

- a. 当協会ホームページからエントリーシート、入厩届けのファイルをダウンロードし、必要事項を入力したデータを添付して kanto_gakusei@yahoo.co.jp宛で締切日までにメールを送信すること。提出書類は控えを各自保管しておくこと。

【締切日】平成29年9月1日必着

(11)馬の入退厩（津久井馬術競技場）

- a. 入厩は、平成29年9月29日(金)7:00～17:00とする。
- b. 上記の時間に入厩出来ない団体は、必ず当協会幹事長の川越(080-6056-8337)まで事前に連絡すること。入厩後は速やかに健康手帳を大会本部へ提出して入厩審査を受けること。大会本部の入厩審査が完了するまでは馬匹を馬房から出してはならない。入厩審査後、大会本部にて馬番を受け取ること。
- c. 退厩は、厩舎清掃後、当協会ステーブルマネージャーの田邊(080-1347-4718)のチェック後に行うこと。
- d. 厩舎使用料は1頭1日1,000円とする。

(12)その他

- a. ホースマネージャー棟の使用料は1人3泊3,000円（1泊、2泊のみでも）とする。

附 関東規程第11条2項に基づくⅠ部、Ⅱ部、Ⅲ部分類

Ⅰ部

日本大学 明治大学 専修大学 慶応義塾大学 東京農業大学 早稲田大学 立教大学 中央大学

Ⅱ部

麻布大学 法政大学 学習院大学 日本獣医生命科学大学 東京農工大学 東京大学 東海大学 筑波大学

Ⅲ部

青山学院大学 宇都宮大学 獨協大学 群馬大学 慶應義塾大学医学部 昭和大学 成蹊大学 成城大学
拓殖大学 千葉大学 東京医科大学 日本医科大学